令和４年度　サマーボランティアスクール開催要項　栃木

１　目　的

次世代を担う子どもたちに、夏休み期間を利用し、さまざまな体験をとおして、自助、共助の基礎となる福祉やボランティアに対する理解と関心を高めることを目的とします。

2　内　　容

「高齢」をテーマに2日間開催する。

１日目

高齢者に学びふれあい　昔のおもちゃ　ベーゴマ・めんこ遊び体験、紙芝居

子どものアンガーマネジメント　「自己肯定感UP講座」

２日目

バスで外出し、ロボット技術の見学・体験を通し、「人」を支えることについて考えることによりさらに深い理解につなげる

見学場所　サイバーダイン・国土地理院・筑波宇宙センター(つくば市)

3　講　師

　　　　「高齢」というテーマで各支所にてプログラムを作成し、講師が必要な場合依頼する。

4　対象者

　　市内在住の小学４年生から６年生

5　定　員

　　25名（先着順）

6　広　報

本会　社協だより掲載。

7　参加費

　　　１人1,000円（２日目の昼食代含む）

８　開催日・内容

７月２１日（木）

１0：００～１０：１０　受付、開会、挨拶、当日内容説明

１０：１０～１１：２０　高齢者に学びふれあい　昔のおもちゃ　ベーゴマ・めんこ遊び体験

１１：２０～１１：３０　休憩

１１：３０～１２：００　紙芝居

１２：0０～１３：３０　昼食・休憩

１３：３０～１5：３０　子どものアンガーマネージメント「自己肯定感UP講座」

１５：３０～１５：４０　質問

１５：４０～１５：５０　日帰り研修について　確認

１６：００　　　　　　　解散

７月２２日（金）

８：００　　　　　　　栃木保健福祉センター集合、出発

８：５０～　９：１０　道の駅　こが　トイレ休憩

１０：２０～１１：５０　サイバーダイン見学

１２：００～１３：３０　昼食

１３：４５～１４：３５　国土地理院見学

１４：４５～１５：３０　筑波宇宙センター見学

１６：２５～１６：４０　道の駅　こが　トイレ休憩

１７：３０　　　　　　　栃木保健福祉センター到着、解散

９　その他

・栃木市全体で毎年テーマを設定し、その内容に即したプログラムを実施する。

・1人の子どもが3年間の体験ができるように、テーマは、「高齢者」「障がい」「防災」の３つとし、1年ごとに変更し、３年間で循環するように設定する。